

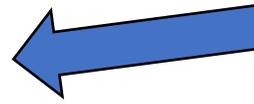
# 導入の工夫について

問題

教師

教師からの問題

※子供が”問い”を持つことにつながる。



ここの充実を！

例) 「？」をつける。  
・・・だろうか？

問い

子供

子供に”問い”が生まれる

※「解決してみたい」、「どうやったらできるか」につながる。

例)

国語：そのときの兵十の気持ちはどんな気持ちだろうか？

数学：面積が $2\text{ cm}^2$ の正方形はどうすればかけるだろうか？

理科：有機物を燃やしたときにはどのような化学変化が起こっているだろうか？

英語：玉名に来るALTに、日本や熊本県のことを知ってもらうために、どんな内容を伝えればよいだろうか？

社会：江戸幕府は、なぜ長くつづいたのだろうか？

めあて

子供、教師

めあての設定

※具体的手立て、方法を持つ。

学校によっては、「学習課題」、「課題」、「見とおす」